

<報道発表資料>

令和3年5月26日

看護協会からアルコールディスペンサー付き サーモカメラが寄贈されました。

アルコールディスペンサー付きサーモカメラを寄贈いただきました、
公益社団法人埼玉県看護協会に、感謝状を贈呈します。

寄贈されたアルコールディスペンサー付きサーモカメラは、新型コロナウイルス
感染症対策に活用するため、県内保健所に設置する予定です。

● 概要

1 寄贈品

アルコールディスペンサー付きサーモカメラ 13台
非接触で検温、アルコールの自動噴霧を行います。

2 寄贈者

公益社団法人埼玉県看護協会（会長 松田 久美子 様）

3 感謝状贈呈式

日時 令和3年5月26日（水）13時10分～13時30分
場所 保健医療部 部長室
出席者 埼玉県看護協会
会長 松田 久美子（まつだ くみこ）様
事務局長 岩田 真一（いわた しんいち）様

4 寄贈者概要

埼玉県看護協会は、保健師、助産師、看護師・准看護師が会員の職能団体で、
県民の健康な生活の実現に貢献するための活動を展開しています。

1947年 日本看護協会埼玉県支部として設立

1981年 日本看護協会の組織改訂定に伴い、社団法人埼玉県看護協会

2012年4月 公益社団法人埼玉県看護協会となり、会員数は2万人

2021年2月28日現在の会員数は、25,974人